

長嶺 奈緒美

ながみね なおみ

臨床美術士 3級

東京都 立川市

職業・資格：カウンセラー 会社員・団体職員

臨床美術士最終資格取得指定校：芸術造形研究所

その他資格：産業カウンセラー

・主な臨床活動状況

会場	対象	頻度	人数
虎の門クリニック	うつ病で休職中の社会人	毎週6週間を1クール（現在は休止中）	約15名
都内会議室	都内在住の社会人	単発	約5名

備考：

・臨床美術士になった理由

臨床心理学を学んでいた大学院生時代、「芸術療法」に関心を持ちましたが、その方の表現に興味づけや分析をする方法に疑問を感じていました。個人の表現をより豊かに、自由に拓く様なアプローチを求めて様々なワークショップに参加する中で、臨床美術と出会い、ただ1つのりんごに心から感動できる喜びに、これだ！と直感しました。

・現在の仕事について

大学（母校）と大学内の教会で職員&秘書として働いています。事務所の一角が学生たちの憩いの場となっており、仕事の傍ら、たわいもない話で盛り上がり、様々な相談に乗ったり...楽しい日々です。単発で学生や教会員対象の臨床美術のワークショップを企画することもあります。

・今後の夢

臨床美術の普及と臨床美術士の職業としての成立。特に、メンタルヘルスや創造性開発の分野での実践や研究を深め、発信していきたいです。臨床美術を通じ、参加者の方が「1本の線、1つの点、余白もが自分独自の表現であること」のかけがえのなさを実感でき、それぞれの表現の世界を自由に探究できるような精度の高いセッションの提供を目指します。